

# 2023年7月期 決算補足説明資料

---

2023年9月14日  
株式会社アースインフィニティ  
[7692]

**I. 決算ハイライト（2023年7月期）**

**II. サステナビリティへの取り組み**

**III. 中期事業戦略イメージ**

# I.決算ハイライト（2023年7月期）

---

## ■2023年7月期業績

**売上高**

**過去最高記録更新！**

今期 (2023年7月期)

**52億42百万円**

前年同期比

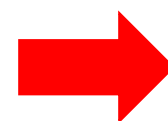
14.4%増

**経常利益**

**大幅V字回復！**

前期 (2022年7月期)

▲4億66百万円



今期 (2023年7月期)

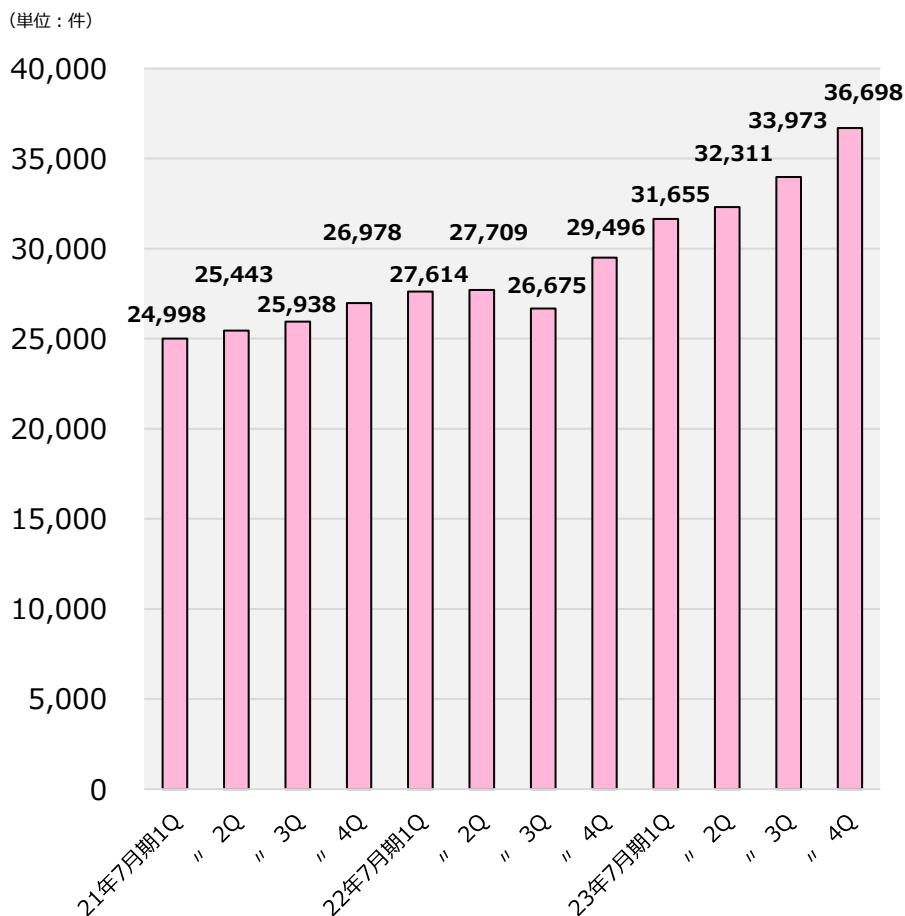
**5億7百万円**

<b>エネルギー事業</b>	売上高	: 5,066百万円	前年同期比	: 15.2%増
	営業利益	: 895百万円	前年同期比	: -

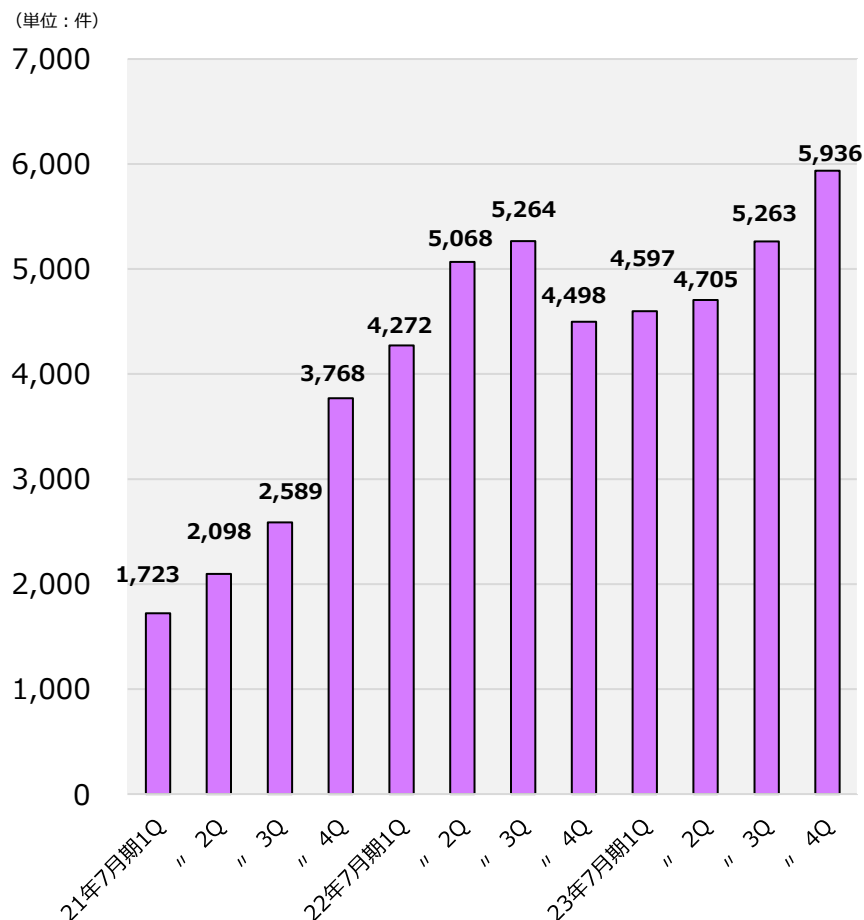
<b>電子機器事業</b>	売上高	: 175百万円	前年同期比	: 5.0%減
	営業利益	: 37百万円	前年同期比	: 54.1%減

2023年7月期 電気契約件数 前期末より**7,202件の大幅UP** (約24.4%UP)  
**2024年7月期予算も低圧契約件数をさらに伸ばす見込み**

### ■ 電気契約件数

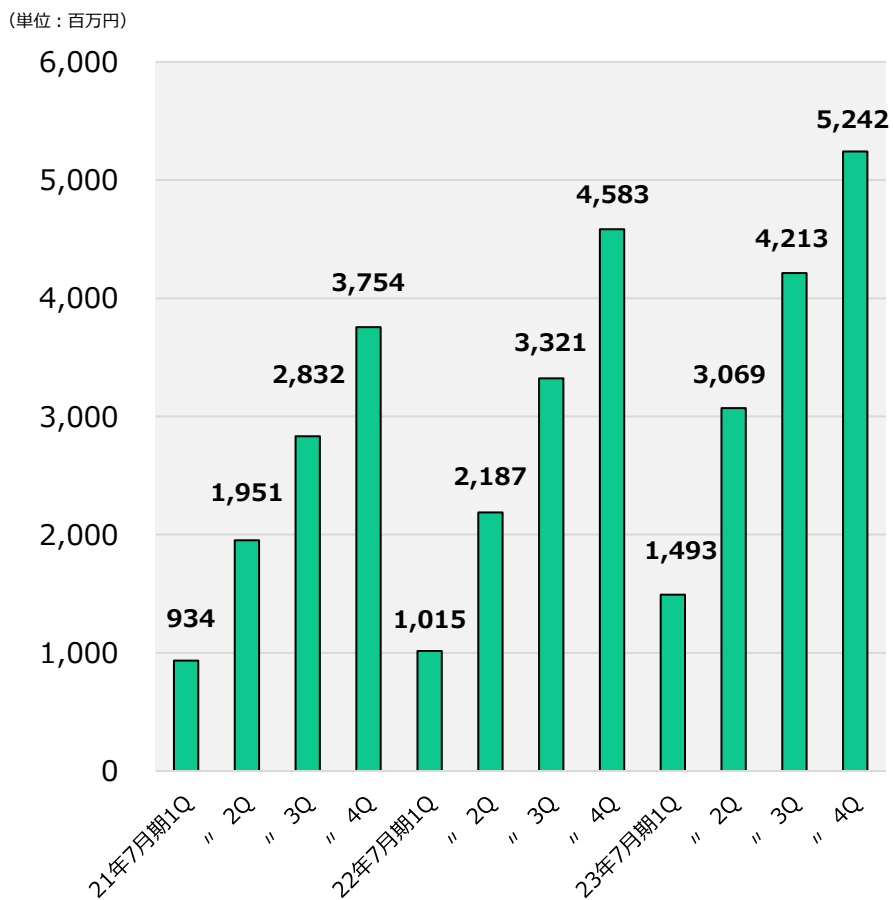


### ■ ガス契約件数

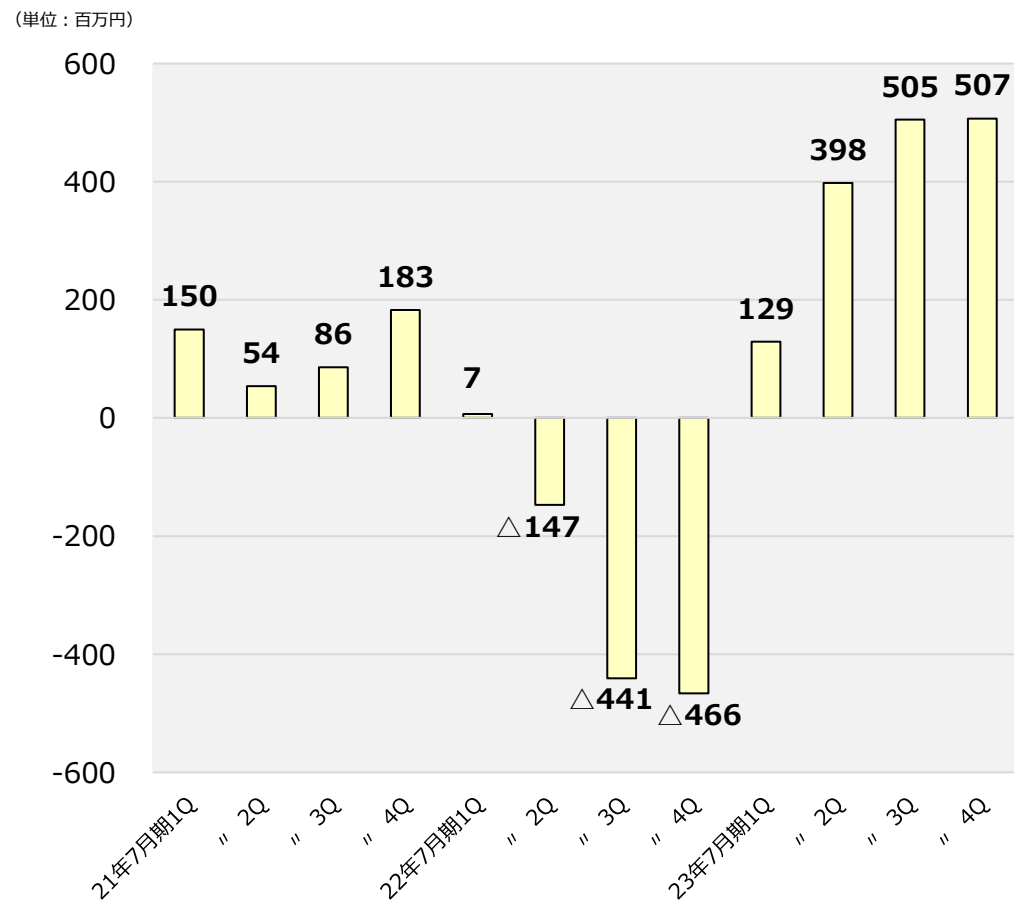


# 2023年7月期 経常利益：5億7百万円 前期末▲4億66百万円から大幅V字回復

■ 売上高



■ 経常利益



# 2023年7月期 P/L（前年同期比）

## 売上 過去最高記録を更新 経常利益 大幅なV字回復を達成

リスクヘッジ（相対取引、市場連動型導入）の効果により利益が安定。燃料調整額、顧客数の増加も相まって前年同期の利益マイナスから**大幅なV字回復**を達成。

(単位：百万円)	2022/7期4Q (実績)		2023/7期4Q (実績)		前年同期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	4,583	100.0%	5,242	100.0%	658	14.4%
売上総利益	294	6.4%	1,539	29.4%	1,245	423.6%
営業利益	▲420	—	593	11.3%	1,013	—
経常利益	▲466	—	507	9.7%	973	—
当期純利益	▲389	—	386	7.4%	775	—

# 2023年7月期 B/S

北海道の風力発電所を取得した為、負債額は微増したが、安定的に収益が確保できたことにより、純資産は増加している。

(単位：百万円)	2022/7期末 (2022/7/31)	2023/7期末 (2023/7/31)	増減額	主な増減要因
	金額	金額		
流動資産	1,493	1,682	188	現金及び預金の増加による流動資産の増加
固定資産	734	901	166	風力発電所の購入による固定資産の増加
資産合計	2,228	2,584	355	
流動負債	1,207	1,039	▲168	短期借入金の減少による流動負債の減少
固定負債	548	686	137	長期借入金の増加による固定負債の増加
負債合計	1,756	1,725	▲30	
純資産合計	472	858	386	
負債・純資産合計	2,228	2,584	355	



# 2024年7月期通期 P/L（翌期計画）

**2023年7月期 売上高過去最高更新、  
経常利益の大幅V字回復を達成**  
**2024年7月期はさらなる契約件数増加を  
目指しており、引き続き安定した利益を  
確保できるものと見込んでいる。**

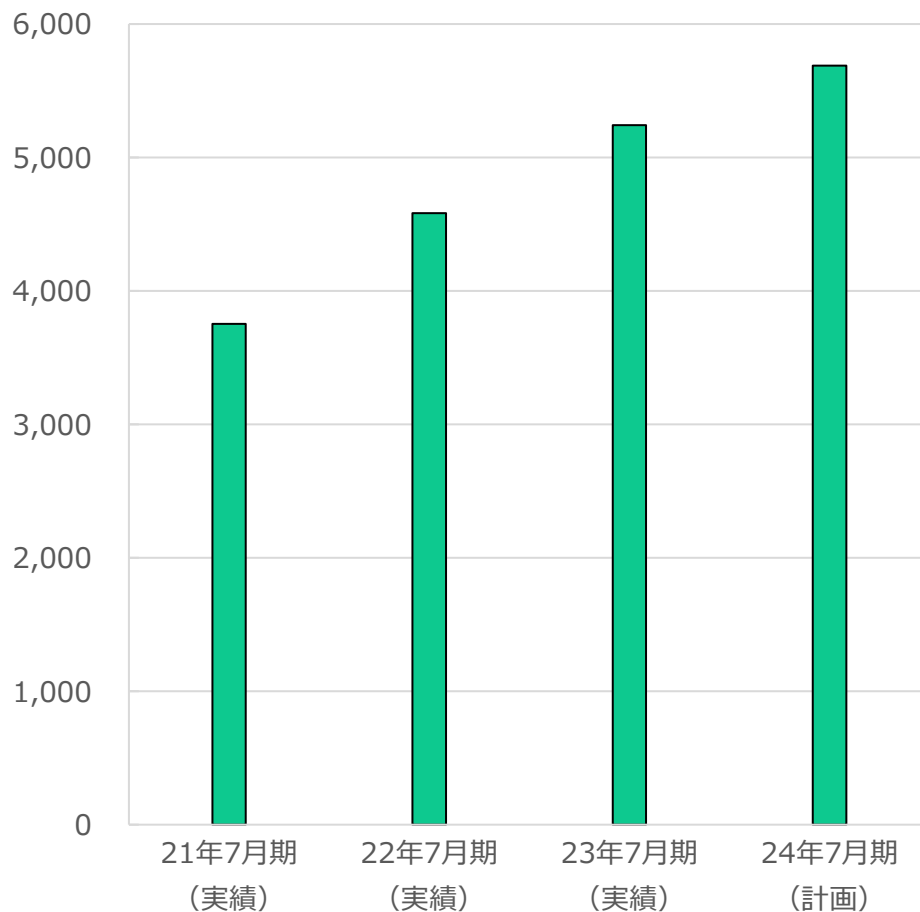
(単位：百万円)	2023/7期（実績）		2024/7期（計画）		増減率
	金額	対売上比	金額	対売上比	
売上高	5,242	100.0%	5,690	100.0%	8.6%
売上総利益	1,539	29.4%	1,775	31.2%	15.3%
営業利益	593	11.3%	610	10.7%	2.9%
経常利益	507	9.7%	602	10.6%	18.8%
当期純利益	386	7.4%	408	7.2%	5.8%

2023年7月期は、リスクヘッジ（相対契約、市場連動型の導入）の効果や、燃料費高騰による燃料調整額の増加及び顧客数の増加により売上・利益ともに堅調に推移し、売上高は過去最高を更新、営業利益、経常利益共に通期計画を上回り、2022年7月期のマイナスからの大幅V字回復を達成しました。

2023年7月期に利益が大幅V字回復した要因のひとつが新規顧客を確保したことによるため、2024年7月期におきましてもさらなる新規顧客獲得強化を重視した計画となっており、市場価格の動向も踏まえて進めていきたいと考えております。

## 売上高

（単位：百万円）



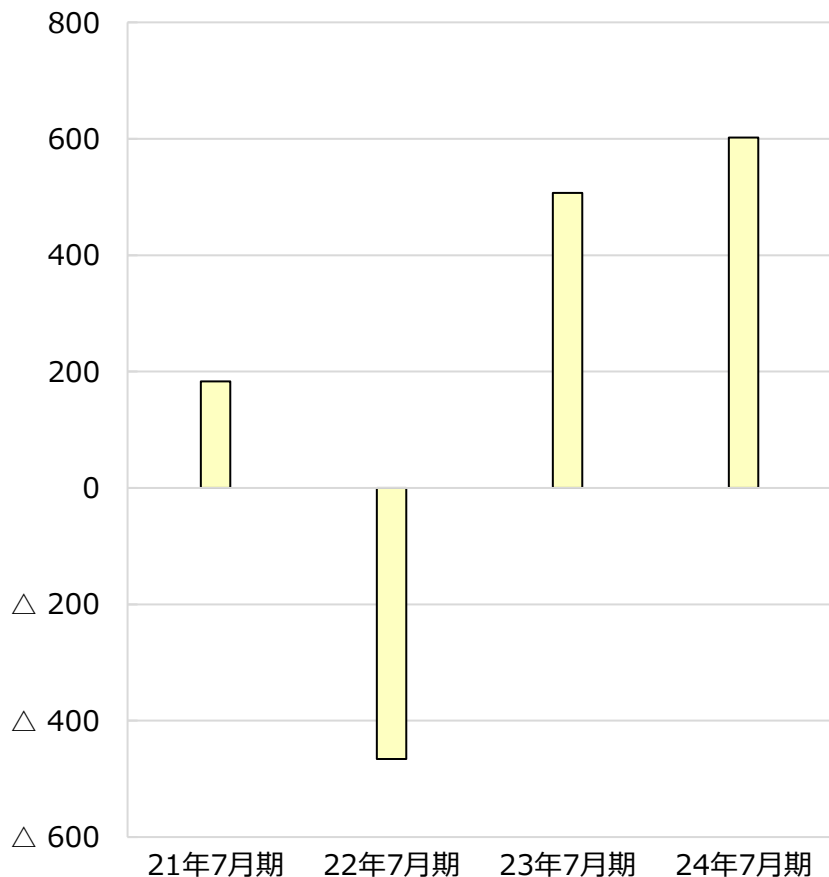
売上高 3,754 4,583 5,242 5,690

2023年7月期は、市場連動型の導入、燃料調整額や顧客数の増加により売上高が堅調に推移しました。暖冬での電力量減少や市場価格の低下により売上高の伸びは緩やかになったものの、2023年7月期は**過去最高の売上高**となりました。

2024年7月期につきましても、さらに顧客数増加を目指し、売上高を伸長させる計画となっております。

## 経常利益

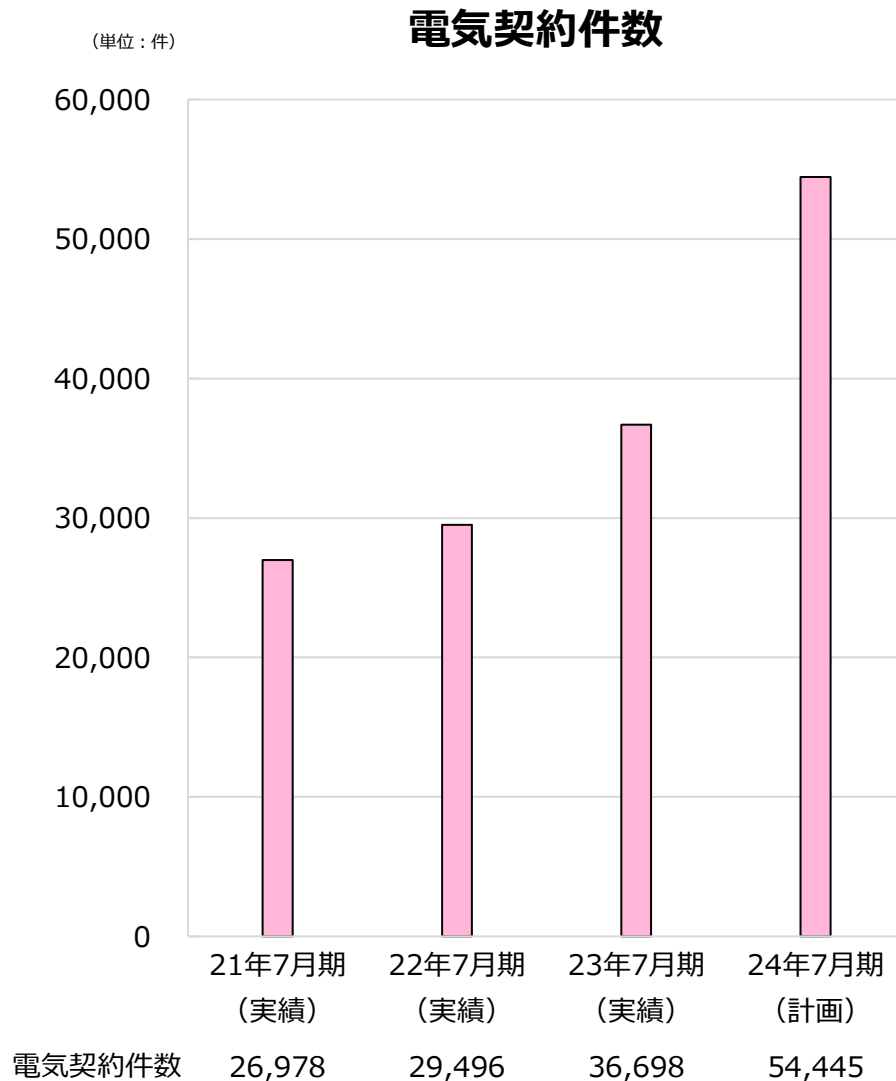
（単位：百万円）



経常利益 183 △ 466 507 602

2023年7月期は、リスクヘッジ（相対契約、市場連動型の導入）の効果や、燃料費高騰による燃料調整額の増加及び顧客数の増加により通期計画を上回り、2022年7月期からの**大幅なV字回復を達成**しました。

2023年7月期に利益が大幅V字回復した要因のひとつが新規顧客を確保したことによるため、2024年7月期におきましてもさらなる新規顧客獲得強化を重視した計画となっており、市場価格の動向も踏まえて進めていきたいと考えております。

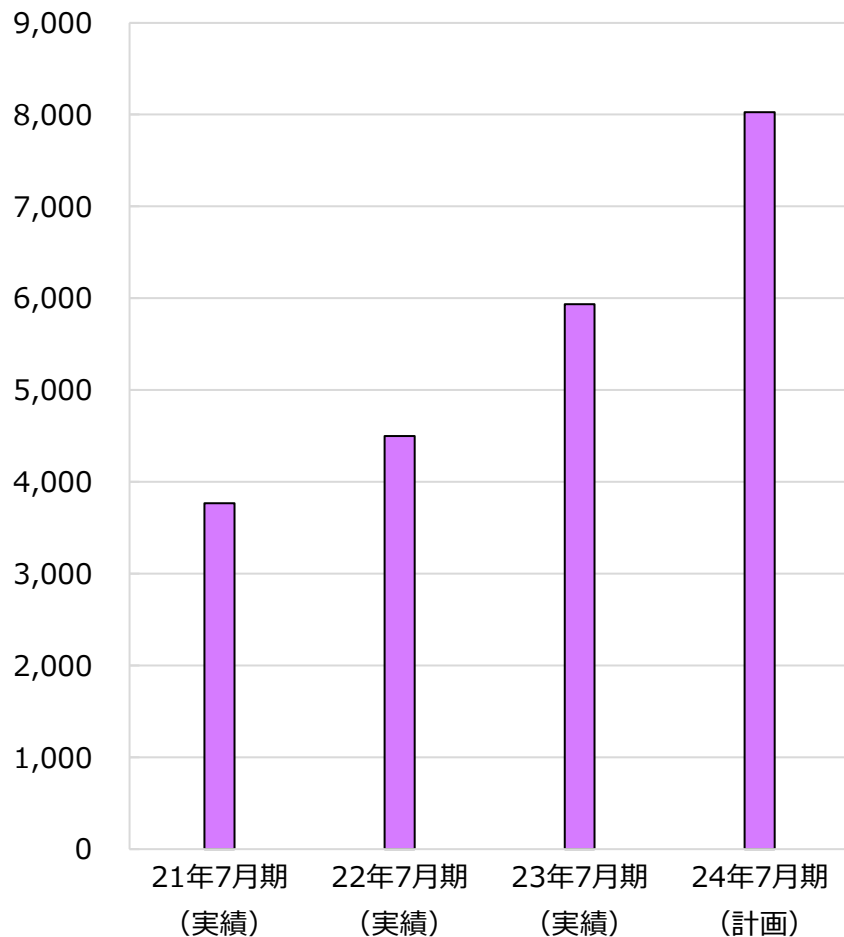


2023年7月期の電気契約件数は新規顧客獲得の強化により**36,698件（前期末比+7,202件）**まで**契約数が増加**しました。

2024年7月期におきましても引き続き新規顧客獲得を強化し契約件数増加を目指しております。

## ガス契約件数

(単位：件)



ガス契約件数 3,768 4,498 5,936 8,026

2023年7月期のガス契約件数は、販売エリアに制限（都市ガス限定）があるため、若干の契約数減少を見込んでおりましたが、販売エリアを東京ガス・大阪ガスエリアに加え**東邦ガスエリアも拡大し**、新規獲得を強化いたしました。その結果、**5,936件（前期末比+1,438件）**まで契約数が増加しました。

2024年7月期におきましても引き続き新規顧客獲得を強化し、契約件数増加を目指しております。

## Ⅱ. サステナビリティへの取り組み

# アースインフィニティのサステナビリティ

電気・ガス・水と環境領域において事業を展開し、人々の豊かな暮らしを支えるとともに、それを担う地球環境にも配慮し、環境保全活動を推進しております。

- 地球環境に優しい再生可能エネルギーの開発の一環として事業用風力発電所の建設を行うなど、事業活動を通じてその責任を果たしてまいります。
- 寝屋川クリーンセンター発電所にて、ごみ等の廃棄物発電による余剰電力を使用し、環境負荷の低い電力提供に取り組みます。
- 当社は男女問わず、誰しものが自分の能力を発揮できる会社作りを目指しております。
- 「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の認証を受けており、意欲のある女性が活躍し続けられる組織づくりに努めております。
- 使用電力量やCO2削減量などの見える化を目的とし、ユーザビリティ及び顧客満足度向上、SDGsへの取り組みに向けたアプリの開発を開始いたしました。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



使用電力量やCO2削減量などの見える化を目的とし、ユーザビリティ及び顧客満足度向上、SDGsへの取り組みに向けたアプリの開発を開始いたしました。

エネルギー事業については、スマートフォン普及によるアプリの利用が加速する中で、より良いサービスを顧客へ提供することが当社が市場シェアの拡大と事業成長を加速化するために必要であると考えております。

その一環として、Webで利用可能なマイページとも連携し、使用電力量やCO2削減量などの見える化を目的とし、ユーザビリティ及び顧客満足度向上、SDGsへの取り組みに向けたアプリの開発を開始することに至りました。

このたびのアプリ開発では、現在ご利用中のWebマイページ同様のサービスに加え、地球環境に優しい取り組みや生活で実践できるSDGsをはじめとした様々な機能の展開も視野に入れ開発を進めてまいります。



当社は、SDGsの取り組みを最重要課題のひとつとして位置付けており、地球環境に優しい再生可能エネルギーの開発の一環として、風力発電所を取得しております。

風力発電は、「エネルギー資源が枯渇しないこと」「温室効果ガスを排出しないこと」の2つの特徴があり、昼夜問わず稼働できるため、時間帯の影響をあまり受けません。

当社は今後も再生可能エネルギー電源の確保に積極的に取り組んでまいります。

## 愛媛県西宇和郡ウィンドファーム

愛媛県西宇和郡伊方町で「愛媛県西宇和郡ウィンドファーム」を運営しております。

## 北海道ウィンドファーム

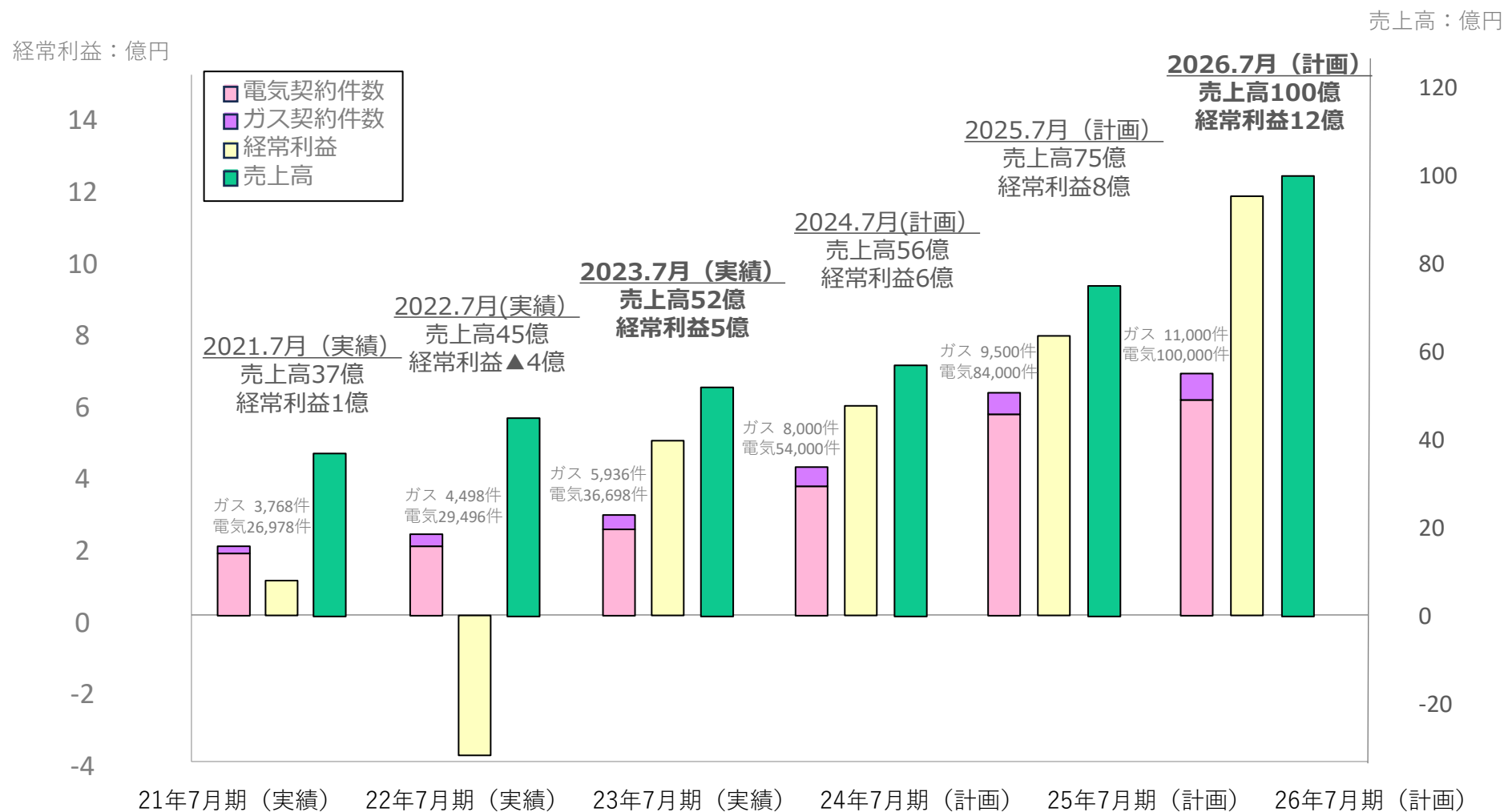
さらなるSDGsの推進を目的に、2023年3月に「北海道ウィンドファーム」として風力発電所6基を取得いたしました。

## Ⅲ. 中期事業戦略イメージ

---

# 中期事業戦略のイメージ

2023年7月期は、売上高52億、経常利益5億を達成いたしました。中期事業戦略のイメージとして、2026年7月期には、**売上高100億、経常利益12億**を目指します。



## 将来の見通しに関する注意事項

本資料は当社の企業情報などの提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものでなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものではありません。

また、本資料に記載される当社の計画、見通し、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断または考えに過ぎず、実際の弊社の経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギーの政策、法令、制度、市場等の動向、弊社の事業に必要な許認可の状況、気候、自然環境等の変動等により、本資料の記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざんデータダウンロード等によって生じた障害などに関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ先  
株式会社アースインフィニティ IR担当  
Mail : [earth-ir@earth-infinity.co.jp](mailto:earth-ir@earth-infinity.co.jp)